

次亜塩素酸水 200ppm 用途・使用方法

ふきん、スポンジ	200 ppm		原液(つけおき)
まな板、他調理器具	100 ppm 2倍	1:1	原液～2倍(つけおき・散布)
なまゴミ	200 ppm		原液(散布)
包丁	50 ppm 4倍	1:3	2～4倍(ふきとり)
冷蔵庫	20 ppm 10倍	1:9	4～10倍(散布・ふきとり)
靴箱、押入れ	20 ppm 10倍	1:9	4～10倍(散布・ふきとり)
空間(室内)	10 ppm 20倍	1:19	10～20倍(微粒子噴霧)
トイレ、浴槽	50 ppm 4倍	1:3	4倍(散布・ふきとり)
手すり、ドアノブ	50 ppm 4倍	1:3	4倍(ふきとり)
床モップがけ	100 ppm 2倍	1:1	2倍(モップがけ)

感染者の吐瀉物、下痢、糞便の処理には次亜塩素酸ナトリウム 0.1%1000ppm を使いましょう。ハイター(塩素 5%)のキャップ半分を 500ml のペットボトルに入れ水をいっぱいにします。除いた汚物をこの希釈水に浸すと感染予防になります。

以下に注意事項！必ずお読み下さい！

次亜塩素酸水は食品添加物の認定を受けてはいますが医薬品ではありません。肌への直接の接触、手洗い、清拭などの行為は推奨されていません。また、業者以外の方は空間への噴霧はおやめ下さい。優れた薬剤ではありますが塩素剤です。人により器官などへの障害などがあっても困ります。酸性のトイレ洗浄と次亜塩素酸水が混ざると塩素ガスが発生する場合があります。このガスを吸引してしまうと死に至る場合があります。本来は業者が使う薬剤です。慎重にご判断下さい。

特殊清掃北海道 <https://deo.2lala.net> 曲友(かねとも)新道有限会社

曲友(かねとも)